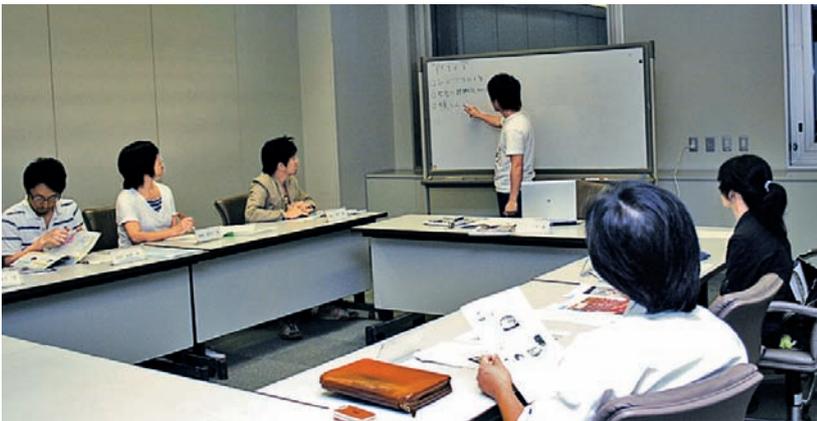


私たちが 市長になったら

～市民勝手に討論会～

「関がこんなふうになったら 楽しいんやない？」



市民記者会議では、「関市がこうなったら もっと楽しい！」という妄想が広がりました。今回、そんな妄想を大まじめに掘り下げようと、この「市民勝手に討論会」を開催します。

市民記者の私たちが、「市長」になった気で、勝手にマニフエスト（公約）を作り、それを勝手に討論してしまうのです。可決された場合は、実際に市長へ提案します。

もちろん、私たちの妄想ですので、関市が本当に実施するわけではないですからね・・・。



▲公園を調査する高校生

◆市内の公園整備の状況

年度	公園名（所在地）
18年度	安桜山北公園（西本郷通3）
	清水公園（西本郷通7）
19年度	安桜公園（常盤町）
	西本郷公園（西本郷通5）
20年度	共栄公園（桜本町）
	春日公園（桜木町）
21年度	川北公園（清水町）
	観音公園（長谷寺町）
	西ふれあいの広場公園（武芸川町谷口）
	十三塚北公園（山王通西）
	津保川台中央公園（津保川台2）
	迫間台中央公園（迫間台2）
	中川原公園（武芸川町谷口）
	小瀬南第2公園（小瀬南2）
	星ヶ丘公園（星ヶ丘）
	虹ヶ丘公園（虹ヶ丘北）

【公園整備の手法について】

市では地域と協議を重ねながら公園整備を進めています。また昨年から若者の意見を取り入れるため、大学生や高校生とも意見交換しながら、新しい視点での公園作りに努めています。

【市内の公園数】

- 132カ所（ポケットパーク含む）
- ◆昨年までに整備した公園…6カ所
- ◆安桜公園、共栄公園、春日公園ほか
- ◆今年度中に整備する公園…10カ所
- 川北公園、観音公園ほか
- ※来年度以降、順次整備を進めていく予定。

市内の公園整備について



▲地域との連携によって整備された共栄公園

公約

勝手にマニフェスト

『関市内の公園をすべてテーマパーク化します』

犬と遊べる公園、ボール遊びができる公園、ラジコンができる公園など、関市内のすべての公園にテーマを決め、それに基づいた特色ある整備を行います。

提案の理由



■ 提案者
加納 裕泰

現在、関市では毎年順番に市内の公園のリフォームを進めています。せっかく整備するのであれば、市民がもっと公園を利用しなければなりません。

しかし、現在は使用の規制があつてボール遊びができない公園があったり、逆にボール遊びをしている子がいる公園では、危なくて小さな子どもを連れて行けなかったりします。それが市民の公園離れを生んでいるのです。

楽しみたい人がもっと楽しめるように、公園それぞれにテーマを設けて「テーマパーク化すること」を提案します。



討論スタート



■ 議長
北村 隆幸

みなさん、こんにちは。今回、この市民記者会

議には、「関市内の公園すべてをテーマパーク化する」というマニフェストが提案されています。市民記者の皆さんには、まちへ出掛けて世代や立場の違ういろいろな方にお話を聞いてきていただいています。その意見を踏まえ、まずこのマニフェストに対して賛成・反対の意思表示をしていただきます。



◆ 賛成 (4人)

下村、小鞠、加納、吉田

◆ 反対 (5人)

服部、竹川、奥田、平川、野口

北村 まずは賛成の意見をお願いします。

下村 私は、公園にあまり縁のないサラリーマン世代に話を聞いてきました。やはり、普段公園に行く機会は少ないのですが、公園に



は、ウォーキングやラジコンをするために行くそうです。やはり目的に合った場所があれば行く人が増えると思います。

小鞠 公園で遊んでいた小学校低学年の子どもたちに聞きました。サッカーゴール、野球のベース、サイクリングコースがほしいなどの意見のほか、親が安心して行つてもいいよと言ってくれる公園だったらいいとか、大人たちが入つてくれない公園なんて意見もありました。子どもたちが言うように、市内の公園がそれぞれテーマパーク化されていたらとっても楽しいだろうなあと思いました。



とは思うけど、一番近くの公園が興味がないテーマだったら困る。行き過ぎた整備は必要ないが、全部同じ公園よりも特徴があつた方がいい。近くの人がぶらぶらと寄れるような場所もあつたほうがいいですね。

北村 それでは反対の意見をお願いします。

服部

子育て中のお母さんや中年の女性に聞きました。今は親も働いているし、子どもも何かと忙しい。公園を使う機会がないから、そこに余計なお金を使う必要がないと思つています。

竹川

高校生に聞きました。意外にも「公園、むっ

ちや行くよー」という子が

多いんです。行動範囲が限られている分、近くの公園で遊ぶようです。彼らの話を聞いてどんな使い方もできる公園が一番いいんだなと思つたので反対しました。



平川 子どもの発想は

豊かです。公園の内容

採決

「賛成多数で可決」



『関市内すべての公園をテーマパーク化します』ただし、行き過ぎたテーマパークではなく、地域の人の憩いの場を併設することが望ましい。



早速、市長へ

提案してみます…



大変いいご意見だと思います。せっかくなので、市民の皆さんのニーズにあった場所となり、もっともっと使っていたらいい公園にしていかなくてはいいけません。

しかし、地域の公園には、地域に住んでいる方々の生活もあるため、ご提案いただいたすべての公園にテーマを持たせることは難しいかもしれません。

その分、中池公園、百年公園など大きな公園を、趣味やスポーツ、バーベキューなど、もっと自由に楽しめるような場所として開放していくことはいいかもしれません。

こういった公園の他にも、市役所庁舎南にある調整池のテニスコートのように活用できる場所があるかもしれません。そういった場所を皆さんに開放して、若い人たちの発想で自由に楽しめる場所ができればいいと思います。

また、今回、市民記者さんが「もし市長になったら」という設定で、関市をもっとよくしようという議論していただきましたが、市民の皆さんが意見を話し合うこうした場は大切ですね。今回は公園をテーマとされましたが、今後さまざまなテーマでどんどん議論していただきたいと思います。楽しいアイデアを期待しています。



を決めつけて運営側の思いを押し付けるのではなくて、自由な発想で遊べる場所、落ち着ける場所をつくるほうが子どもにとっても地域の人のためにとてもいいと思います。

奥田 若者に聞きました。人との交流を楽しむ場として公園は今のままであってほしいという意見や、公園はのんびりできるところなので変えてほしくないという意見が多かったです。

野口 テーマパーク化するると当然、管理が必要となり、**有料化**となる可能性が高いのでは。気軽に歩いて子どもが自由に遊べる公園が望ましいので反対です。

北村 管理や有料化について賛成派の意見はないですか。

小鞠 公園の近くに住む人にとってはむしろしっかりと管理してほしい。



下村 行きたい公園ならお金を払ってもいい。
竹川 毎日使いたい公園



が有料なのは厳しいと思います。ただ、反対している皆さんも、あんな公園がほしい、こんな公園がほしいという、思いはあるようですし、それぞれの公園に**特色**を出すことは必要だと感じています。



加納

今、賛成している人の多くは、徹底的にテーマパーク化するというよりも、それぞれの公園に特色を持たせるといった意見で、近所の人にもちゃん**と配慮**すべきという意見ではないでしょうか。そして、反対の人も、その意見に対しては反対していない印象ですね。

小鞠 複合遊具が置いてあるだけの無機質な公園が増えるのはどうでしょうか。このまま使われない公園を増やすより、このマニフエストを**可決**して地元の見聞を聞きながら、市が方針を打ち出してそれぞれの公園に特色をつけていくべきではないでしょうか。

北村 それでは採決します。

「やっぱり市民が関市のことを考えていかなないと！」

今回「勝手に討論会」ということで、「公園がこうならいいな」をまじめに討論してみました。

最近、公園を利用する人が減ってきています。その理由のひとつとして、市民記者会議では、「やはり公園の魅力がないからだ」という意見がでました。もちろん、何もなくても静かになつたりたすめてこそ、公園だという意見も多かったことは確かです。しかし、すべて同じような公園ではなく、それぞれで何か特徴を持つことで、来たい人が集まる場ができ、新しいコミュニティが生まれるのではと考えました。

また、今回このような討論会を開き、記者で分担して皆さんの声を聞くことで、いろいろな想いを持っていらつしやるのがよくわかりました。やはり、毎日過ごしているまちですから、なんだかんだ不満もあつても愛着があるし、楽しく暮らしていきたいものですね。

当然のことですが、そこに暮らす市民のために行政があります。主役の市民が関市のことを考え、主張し、行動していくことこそ、大切なことではないでしょうか。

行政にまかせつきりではなく、市民が創るまちへ。まずは考えて、話し合うことが大切だと感じました。



市民記者

服部登世子、小鞠敦、野口善行、竹川奈穂、平川貴久、吉田幸志、下村由美子、加納裕泰、奥田靖菜、北村隆幸

コーディネーター団体

特定非営利活動法人 せき・まちづくりNPOぶつめらん

市民記者募集 皆さんで楽しく情報を伝えませんか。詳しくは広報課 (☎23-6806)まで